

# みあと

都跡公民館だより  
9月号

発行：(公財) 奈良市生涯学習財団  
都跡公民館  
〒630-8032 奈良市五条町 204-1  
TEL / FAX : 0742(34)5954  
http://manabunara.jp/  
miato@manabunara.jp

新型コロナウイルスは、形を変え止まることなく増え続け、不穏な世の中ですね。そんな中でも、私たちに希望をもたらしてくれるのが子どもたち、とりわけ新しく生まれた命の存在です。

公民館では、0歳から3歳のお子さんと保護者のみなさんを対象に、ふれあい遊び、絵本などを楽しむ『みあと子育てサロン』（原則第3水曜午前）を開催しています。今来ている子たちは、生まれた時から見る人見る人がマスクをしている状況の中で育っています。でもあやすと、ニコツとしてくれたり、お名前を呼ぶと、ハイ！と手をあげたりしてくれます。カエルの置物を指さし、「カエルちゃん」とお話ししてくれる子や「タッチ！」と言いながら、広いお部屋を一緒に追いかけてくれる子もいます。どの子も回を重ねるごとにマスクをしている私たちのことを認識し、心を開いてくれるようになっていきます。それは、ご家庭で、愛情たっぷりのコミュニケーションを得ているからでしょう。あたり前と言え、あたり前のことかもしれません。でも、新しい命の小さな成長に、未来への希望を感じずにはられません。子どもたちのまっすぐに澄んだ瞳で見つめる先には、きっと明るい未来がある。そう信じて、守っていききたい！支えていききたい！みあと子育てサロンです。生まれてきてくれてありがとう♡（大谷）



子育てサークル「親子のリズムクラブ」の夏祭り

## 講座案内

★感染予防対策を講じた上で開催します。

感染拡大防止のため、中止・延期になる場合があります。



# de 愛♪みあとサロン～お月見の集い～ 9月18日（土）13時30分～17時00分

- 1部 13:30～14:55 映画「街の灯」 ＊チャップリンの名作をお楽しみください。
- 2部 15:30～17:00 大正琴の演奏とスライド絵本他

※受付開始は、1部、2部共に20分前。※**申込不要／人数制限あり**

※各開始2時間前に、奈良市に気象警報が発令されている場合は中止。

※37.5度以上の発熱や体調の悪い方は、ご参加いただけません。※マスク着用。

※持ち物 上靴、水分補給用飲料 ※会場 都跡公民館 2階大会議室

しみんだより9月号の掲載内容から変更になっています。

## 回想法でこころほっこり

脳活！認知症予防！

元気に生きていくための回想法連続講座です！

- とき 10/8 10/22 11/12 11/26 <全4回>  
いずれも金曜日 13時30分～15時

●会場 市指定文化財旧田中家住宅、都跡公民館1階講座室他

●聴き手 回想法 me at memory の皆さん

●対象・定員 市内在住の65歳以上12人



お申込方法 ※下記の方法で**9/28まで**にお申込みください。お申込多数の場合抽選。

① 往復はがきに講座名「回想法でこころほっこり」住所、氏名、電話番号を記載の上、都跡公民館〔〒630-8032 奈良市五条町 204-1〕まで郵送。

② 奈良市生涯学習財団ホームページ <http://manabunara.jp> より参加申込フォーム

その他、FAX可〔FAX34-5954〕(FAX受信可能な方)。窓口でのお申込みの際は、はがき(63円)をお持ちください。



奈良市生涯学習支援サイト <http://manabunara.jp> 『学ぶなら』で検索

公民館だよりのバックナンバーは 施設案内→都跡公民館→公民館だより を見てネ！

裏面に続く

## ふるさと「都跡」の宝



### 『河邊隆光』ついでに存知ですか？

#### その一

#### 三、隆光という人

隆光という方は幼少から才能に優れた人でした。十歳で唐招提寺の僧、朝意(ちようい)のもとで学ぶことになると、神童ぶりはさらに磨きをかけられ、ますます輝き、十三歳にして、弟子たちの中では群を抜く存在となります。そこで師匠朝意は、一六六一(寛文元)年彼を当時学問僧たちがしのぎを削っていた長谷寺の亮汰(りょうたい)に弟子入りさせるのです。ここでも彼の才能は見る見る頭角を現し、仏教学のすべてを習得。以降高野山・法隆寺・醍醐寺などでも研鑽を積み、押しも押されもせぬお坊さんになりました。そして、江戸にまでその名の聞こえる人となられるのです。

#### 四、五代將軍綱吉との出会い

その頃、京都仁和寺出身の江戸知足院住職の亮賢僧正(りやうけんそうじょう)が、隆光の評判を聞き、自分の後任として將軍綱吉に推挙するのです。こうして隆光は、一六八五(貞享二)年、三十六歳で江戸に招かれ、翌年、將軍の篤い信任を得て、知足院の住職に迎えられるました。

この知足院は、將軍綱吉の生母である桂昌院が篤く帰依し、一六八八(元禄元)年、

寺地を江戸神田橋外に移されました。その後「国家を護持する寺」とする意図から護持院の称号が与えられ、隆光は「護持院隆光」と呼ばれるようになります。護持院に移って八年目の一六九六(元禄九)年には、お坊さんの最高位である大僧正に任じられ、さらに五代將軍綱吉の側近に加えられます。日々城に上がり將軍のお脈をとり、加持祈禱を行うなど將軍の健康を見守り、將軍綱吉が没するまでの十数年にわたって、仏教界の最高位として幕政に関わることになるのです。

#### 五、「隆光僧正日記」

隆光が江戸に出た翌年の一六八六(貞享三)年から將軍家にかかわる記事だけを書き出した『隆光僧正日記』が残っています。

日記には、主に將軍家への祈禱を行った記事が書かれ、將軍の心身の疲れをいかに和らげるか苦心している姿がよくわかります。さらに、將軍の生母桂昌院に関する記事も見られ、当時の將軍家の動向を知る貴重な日記となっています。

(ふるさと「都跡」を語ろう会 溝邊)



護持院隆光の肖像画(唐招提寺 西方院所蔵)

\*資料掲載などはこちら  
ふるさと「都跡」を語ろう会  
<http://miato.seesaa.net/>

### ◆図書紹介◆ ※公民館図書室の本です。 『おじいちゃんのおじいちゃんおじいちゃんのおじいちゃん』

(作・絵 長谷川義史 BL出版)

5歳のぼくは、「ねえ、おじいちゃん、おじいちゃんのおとうさんはどんなひと?」とたずねます。おじいちゃんは、ひいおじいちゃんとひいひいおじいちゃんのことを教えてください。そこからどどん時代がさかばりとうとう…。命のつながりをユーマアたっぷりを感じる一冊。ご家族で是非!



### ◇公民館9月の行事予定◇

※感染症の発生、拡大状況によっては、中止・延期になる場合があります。

- 3日 夜の学び～世にも奇妙な★日本靈異記～
- 5日 みあときッズチャレンジ隊④
- 9日 みあと高齢者学級③
- 14日 みあと女性フォーラム②
- 15日 みあと子育てサロン♪にこここひろば♪  
※移動図書館 13:45～14:30
- 18日 都跡健康体操 9:30～10:30  
なかよし文庫 10:00～15:30  
de愛♪みあとサロン 13:30～と15:30～  
※申込不要、人数制限有
- 29日 出張! 高齢者ふれあいサロン※要申込  
10:00～11:30 ※地域ふれあい会館



なかよし文庫 \*絵本・児童書の貸出し  
毎月第3土曜日 10時～15時30分  
★おはなし会は、10:30頃から

※公民館にお越しの際は、検温(37.5度以下)および体調チェックの上、マスクを着用し、上靴、水分補給用飲み物持参でお願いします。体調がすぐれない場合のご来館はご遠慮ください。